



全国サンマッシュ生産協議会
第34回全国大会



三重県大会 開催報告



会場：三重県桑名市 ナガシマリゾート ホテル花水木
視察：有限会社フジタ 篠立きこの園
令和2年2月4～5日



全国サンマッシュ生産協議会 第34回全国大会開催報告

編集責任者：全国サンマッシュ生産協議会事務局

発行元：株式会社 北研

2020 04

ようこそ全国大会へ

来場者インタビュー



岐阜県から来ました。

私はね77歳になりましたけど、全国大会に来て活力をもらって帰るんです。ここにくるとね顔見知りがおるんですよ、それがすごい活力になる。

しいだけ栽培はね 私たちの年齢で一番いい仕事だと思っんです。農業を使わんでもいいしね、重労働でもないし、雨降りにカッパを着なくてもいい、私は100歳までやろうと思ってるんです。まだ23年ある。これから楽しみがてら生きていこうと思ってる。そんなに頑張っております。



奈良市内から農園のみんなと一緒に来ました。

飛騨高山から来ました。親子でいい関係で、品種もいろいろ取り入れながらやっています。

全国大会はもう何回も来ていますが、情報収集や馴染みの人に会えるのがいいですね。息子は森坪会長(福岡)のところに修行に行っていたので、そっちの人たちにも会える貴重な時間にもなります。

新品種にも非常に興味があります。今回の視察地は特によく見えてゆきたいと思っています。菌床を作り販売もしているので営業も兼ねて、色々な人と交流したいです。

写真は岐阜のお仲間、そして皆さん笑顔が素敵な親子2世代。お話は中央のお二人にうかがいました。



兵庫県の上郡町から兄弟で来ました。4回目です。全国大会の利点はたくさんありますが、中でも同じ環境で働かれています方の意見交換は価値が高いです。懇親会と視察は普段ではできないことなので特に感じます。メーカーの最新の情報をいただけるのも有意義です。

視察先の方は可愛がってくれていた方の施設で、初めて見に行くので楽しみです。

私は入ったばかりで全国大会は初めてです。705号を使っていますが、生産性向上と、今、小さいサイズが多く出ちゃう件など、直接北研の方に聞きたいと思います。



兵庫県相生から来ました。全国大会は、岡山の時からもう10年、毎回来ています。

ここでは新品種や栽培技術の話が聞けたり、懇親会では同業の皆さんとの話がいいですね。全面的に902号に変えていくかと思ってるので、今回はその関係の話をしっかり聞きたいです。

地元支部なので、明日は視察地で駐車場のお手伝い頑張ります。



新潟県から来ました。十何回かは来ています。親の代から始めて続けています。個人でやっていきます。全国大会には情報収集に来ます。あたらしい技術、機械を見たんです。今回気になったのは、新品種とか仕込みのクオリティーでした。



静岡県と同じ地区の同業で誘い合って初めて来ました。原木栽培を今後切換えようかと検討中で、まだまだ菌床栽培との距離があつて、業者出展もちんぷんかんぷんです(笑)。こういう機会があつたら行ってみて探り探りしています。

鳥取県から来ました。法人としては毎年来ています。私は製造担当なので、研修会の際の技術指導の部分の再確認ができてよかったです。



うちは今回の視察地と同じB型社会福祉法人なので、他のところも見てみるという意味でも勉強になります。こちらは建物とか立派だし、最新の機械(袋折り機とか、全自動の仕込みが素晴らしいですね。



秋田県横手から来ました。私は4回目ですが、うちの従業員も何回か来ています。新品種の紹介もあると思うので興味あります。昨年の品種の状況も気になる場所です。そんな勉強も含め、あとは観光も兼ねながら(笑)来ています。同じJA管内の14名で伊勢神宮にも行く予定です。



山形県から来ました。もう10回以上来てます。勉強になりますね。団体で来てみんなの意見を聞きながら参考にしています。気候が違うので土地土地で違いますよ。うちの方は寒いから、隣は岩手県だけでも岩手は岩手、山形は山形でそれぞれ違うよね。うちは901してみるとか言っていた。902はいいのが出たのを見せてもらいましたけどうちの方では705がいいのが出るね。

神奈川県から初めて来ました。もともと採石業だった会社があったけど栽培を新規に始めることになって、1年半前からしいだけ栽培を始めたばかりなんです。4~5人のスタッフで1000菌床くらいの規模でやっています。が、今回やっと1サイクルできたところなんです。なんだか毎日新しい作業をしているみたいなんです(笑)。

今回見てきて、規模ほ色々、いつかはこれにならなきゃなって思いました。日々勉強ですね。全国大会はとても参考になります。現在は菌床を購入しています。が、いつかは菌床も自分たちで作りたいです。



初者向けだと言われた607号でやりますが、初めての者からするとそれでもコントロール取れなくて、これを普通にやっている栽培者さんたちはすごいなと思いました。お歳暮はしいだけを送りました。が、肉厚で評判良かったです。



開催地 近畿支部の皆様

今回は地元開催で準備のため何度も集まり一年かけて準備してきました(写真の方々は兵庫、京都、福井、三重から)。みなさんが地元に来てくれてうれしいです。

全国大会は普段接することのない地域の方々と交流したり情報交換ができるのがいいですね。特に懇親会の時が一番です。同席になった方などと交流できます。また次の会場でお会いしましょう。



栃木県から来ました。全国大会には10年以上来てます。通年で空調栽培やっているので毎日仕事があるため、急な予定は入れられないですが、全国大会は、毎年決まった時期に行われるので、段取りが組みやすいです。

視察や研修で、手間をかけずに同じ収量を出す工夫をしているところを取り上げてもったり、紹介してもらえらる全国大会は毎回ありがたいと思っています。

また、よその地域の方と実際に顔を合わせることでできる貴重な機会です。今回の視察地では新しい品種の実際の発生状況を見られたのもありがたかったです。いつもは行けない遠出ができるところもいいですね。



*突然のお声かけにお答えいただいた皆さんありがとうございました